

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和3年度】

主管課名(担当名)	総合文化会館(事業担当)		
事務事業名	総合文化会館事業協会補助事業	事業番号	11603
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-9 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	根室市民
	対象者の今後の予想	人口減に比例して減少が予想される
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	芸術文化鑑賞の機会と場の提供を図るため、「劇団四季ミュージカル はじまりの樹の神話」を実施し、その他「岸谷香コンサート」、「宝くじふるさとワクワク劇場」「北海道歌旅座公演」の3事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	様々なジャンルの優れたアーティスト等を招致し、鑑賞機会の充実を図り提供することにより、芸術文化に対する意識の向上を図る	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H29	H30	R1	R2	R3		
1 コンサート・舞台芸術等の開催数	3件	3件	4件	2件	0件	1件	3件	3件
2 コンサート・舞台芸術等の入場者数	2,100人	1,715人	1,732人	1,248人	0人	334人	1,800人	1,800人
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R3予算		R3決算		R4予算
				6,000		6,000		6,000
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			6,000		6,000		6,000
	一般財源							
人員(人工)				0.34		0.34		0.34
職員人件費(=人員(人工)× 7,704 千円)				2,619		2,619		2,619
総事業費(=事業費+職員人件費)				8,619		8,619		8,619
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				8,619		8,619		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				26		26		

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	根室で観ることのできないアーティストのコンサートなどを開催し、広く市民に観賞の機会の提供を図り、心の豊かさを育む

#### 5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	芸術文化鑑賞の機会と場の提供を図るため、世界で活躍するアーティストの公演を開催することができた
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 運営している団体に継続的に補助できるのは、市の他にはない
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 地域に根ざした芸術文化の創造及び鑑賞の機会と場の提供や根室市における芸術文化事業の振興・発展に寄与するために、現在の体制を維持することが必要である
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現時点で事業費を工夫するアイデアはない
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 類似する事業が無いため、統合は不可能
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 多くの市民に観賞してもらうようにチケット価格を設定しており、これ以上の負担は難しい

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和4年5月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和3年度】

主管課名(担当名)	歴史と自然の資料館(管理担当)		
事務事業名	博物館活動推進	事業番号	11799
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-9 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や芸術文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民・観光客
	対象者の今後の予想	コロナ禍により来館者等は一時減少したが回復傾向にあり、コロナ前の人数に回復する見込
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	・根室市に関連する歴史資料の調査 ・根室市歴史と自然の資料館の資料館紀要の発行	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	・学芸員が当市の歴史・自然に関する資料の調査を行い、研究に資する。 ・資料館所蔵資料に関する情報を発信する。 ・モニタリング調査結果から植生の状況やエゾシカの入込を把握し、その変遷を継続して記録することで、カラフトルリシジミ等の保護に資する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H29	H30	R1	R2	R3		
1 根室市歴史と自然の資料館の来館者数	1,797人	3,446人	3,501人	3,603人	1,715人	1,629人	2,500人	2,500人
2 根室半島チャン跡群の来訪者数	930人	3,261人	3,127人	3,540人	1,914人	2,242人	1,500人	1,500人
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R3予算		R3決算		R4予算
				1,452		1,362		2,526
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			1,452		1,362		2,526
	一般財源							
人員(人工)				0.25		0.25		0.25
職員人件費(=人員(人工)×7,704千円)				1,926		1,926		1,926
総事業費(=事業費+職員人件費)				3,378		3,288		4,452
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				2.1		2.0		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				1.5		1.5		

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	現時点では、ない。
今後の動向・市民ニーズなど	コロナ対策を実施しながら、野外での観察会・見学会の開催、小学校等への出前授業の対応、学芸員の調査研究の成果を発表する学芸員講演会や紀要などを発行し郷土の歴史や特徴ある自然についての学習機会を提供する。 また、根室市の歴史や自然について学ぶ機会を希望する市民は多い。

#### 5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 最新の情報を来館者への提供や資料館事業で活用している。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 事業の性格上、困難である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 資料館がもつ情報の保存・活用や継続したデータ収集をするため、現在の活動を継続する事が必要。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現時点で、単位コスト・事業費を工夫するアイデアはない。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 同様な事業は他にないため、統合は不可能。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 事業の性格上、負担をいただくことは考えていない。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和4年6月

## 別紙1

## 事務事業評価(中間評価)シート【令和3年度】

主管課名(担当名)	総合文化会館(管理担当)		
事務事業名	総合文化会館整備事業	事業番号	11958
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-9 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や芸術文化などに親しみ歴史・文化資源を未来に継承するまち

## 2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民及び文化・芸術活動等、生涯学習団体サークル
	対象者の今後の予想	人口の減少に伴い、比例して減少することが予想される
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	総合文化会館整備事業として、舞台吊物機構改修、小ホールスピーカ他改修、2階ホール・階段カーペット改修実施のほか、会議室椅子、応接室応接ソファ購入	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	開館後29年を経過した施設であるため、建物・設備の老朽化が進んでいるが、計画的な整備により文化・芸術活動等の振興や教養の向上を図るための活動を支援する機能を維持し、生涯学習施設の拠点として市民が広く活用できる施設となる。	

## 3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H29	H30	R1	R2	R3		
1 総合文化会館における大・小ホール使用回数	99回	87回	91回	77回	46回	186回	100回	100回
2 総合文化会館の利用人数	126,929人	93,687人	89,085人	82,206人	41,481人	85,930人	127,000人	127,000人
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R3予算		R3決算		R4予算		
		68,216		66,506		145,496		
内訳	国道支出金	37,800		38,832		37,800		
	地方債					42,400		
	その他	27,881		25,622		33,579		
	一般財源	2,535		2,052		31,717		
人員(人工)		0.50		0.50		0.50		
職員人件費(=人員(人工)×7,704千円)		3,852		3,852		3,852		
総事業費(=事業費+職員人件費)		72,068		70,358		149,348		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		387		378				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)		0.8		0.8				

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	外壁の損傷が激しいため、令和5年度での整備を予定。
今後の動向・市民ニーズなど	年間10万人の利用を想定していることから、生涯学習施設の拠点として、市民がいつでも安全かつ快適に利用することができるよう、施設機能の維持を図る。

#### 5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 緊急性の高い整備を優先的に実施することで、利用者の文化・芸術活動等を支援する機能の維持及び施設の長寿命化を図ることができている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 市の施設であり、教育委員会が管理運営しているため、不可能である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 施設等で突発的な故障が発生することがあり、施設機能の維持及び利用者の安全を守るため、緊急性の高い整備が発生することがある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 一部の整備において、保守点検と整備工事等を合わせて行うことにより、交通費の縮小等工夫できる部分がある。事業費に影響はないが、同じホール等で複数の整備を実施する場合は、可能な限り同時期に行うことにより、利用できない期間を短くすることができる。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 同様の事業は他にないため、統合は不可能。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 施設機能性維持を図る整備事業であることから、利用者に負担いただく性質の経費ではないと考える。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替 ) <input type="checkbox"/> 終期設定あり ( R 年度末終了予定 ) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和4年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和3年度】

主管課名(担当名)	総合文化会館(事業担当)		
事務事業名	飯田三郎資料展示室移転整備事業	事業番号	12908
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-9 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や芸術文化などに親しみ歴史・文化資源を未来に継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民及び文化・芸術活動等、生涯学習団体サークル
	対象者の今後の予想	人口の減少に伴い、比例して減少することが予想される
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	令和3年度において、現展示室の展示物・資料の調査、新展示室に関する設計等企画制作を行い、令和4年度に図書館内にある飯田三郎資料展示室を総合文化会館内のカフェテリア跡を改修し新資料展示室を開設する。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	総合文化会館内に新資料展示室を移転させることにより、より多くの市民に公開する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R2)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H29	H30	R1	R2	R3		
1 飯田三郎資料館展示室の移転進捗率	0%					10%	-	100%
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R3予算		R3決算		R4予算		
		1,496		1,490		11,066		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	1,496		1,490		11,066		
	一般財源							
人員(人工)		0.19		0.19		0.19		
職員人件費(=人員(人工)×7,704千円)		1,464		1,464		1,464		
総事業費(=事業費+職員人件費)		2,960		2,954		12,530		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		296		295				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	<p>当市出身の偉大な作曲家飯田三郎氏について、現在図書館内に設置されている飯田三郎資料展示室を、総合文化会館内にリニューアル移転することにより、より多くの市民に飯田三郎氏の功績を広く市民に知ってもらおうとともに、音楽・芸術を体感し、文化交流の機会を提供することが可能になる。</p>

#### 5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<p>総合文化会館内に新資料展示室を移転させることにより、より多くの市民に公開する。</p>
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<p><input type="checkbox"/>可能 <input type="checkbox"/>一部可能 <input checked="" type="checkbox"/>不可能</p> <p>市の施設であり、教育委員会が管理・運営しているため不可能。</p>
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<p><input type="checkbox"/>ある <input type="checkbox"/>一部ある <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>-</p>
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<p><input type="checkbox"/>ある <input type="checkbox"/>一部ある <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>-</p>
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<p><input type="checkbox"/>ある <input type="checkbox"/>一部ある <input checked="" type="checkbox"/>ない</p> <p>同様の事業が他にないため。</p>
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<p><input type="checkbox"/>ある <input type="checkbox"/>検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/>ない <input type="checkbox"/>既に負担がある</p> <p>-</p>

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<p><input type="checkbox"/>現状のまま継続  <input type="checkbox"/>見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/>拡充 <input type="checkbox"/>手段を見直す <input type="checkbox"/>効率化 <input type="checkbox"/>簡素化 <input type="checkbox"/>統合・振替 )  <input checked="" type="checkbox"/>終期設定あり (R4年度末終了予定)  <input type="checkbox"/>休止  <input type="checkbox"/>廃止  <input type="checkbox"/>完了</p>
--------	--

作成年月日

令和4年6月



別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和3年度】

主管課名(担当名)	公民館(事業担当)				
事務事業名	伝統文化・郷土芸能体験プログラム事業	事業番号	11974		
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-9 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内の児童
	対象者の今後の予想	少子化により、減少が予想される
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	小学生を対象に「茶道」の体験を通して、おもてなしの心、人を思いやる心を学ぶとともに、日本の伝統文化を理解し大切にできる機会として実施	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	伝統文化の「茶道」を体験することにより、礼儀作法を習得し、おもてなしや、人を思いやる心を学ぶことができる	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H30)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H29	H30	R1	R2	R3		
1 実施件数(対象校数)	8校	-	-	7校	7校	6校	8校	8校
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R3予算		R3決算		R4予算
				249		221		249
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			249		221		249
	一般財源							
人員(人工)				0.50		0.50		0.50
職員人件費(=人員(人工)×7,704千円)				3,852		3,852		3,852
総事業費(=事業費+職員人件費)				4,101		4,073		4,101
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				684		679		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	教育課程の見直し後も学校で取り組めるよう各学校と協議する
今後の動向・市民ニーズなど	日本の伝統文化の一つである「茶道」を小学生が体験できる機会として、学校から要望がある

#### 5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 「茶道」体験を通して、礼儀作法を学ぶとともにおもてなしの心や人を思いやる心が育まれている
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか（民間、NPO等）	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 児童が学ぶ機会の意識の高揚を図る観点から、市が実施すべきである
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 教育課程の見直し後も学校で取り組めるよう各学校と協議する
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアがありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 小学6年生を対象としているが、小規模校では複数学年を対象としているため、対象者数を少なくすることによる経費の減少及び講師の負担軽減に繋がると考える
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 類似する事業がないため、統合は不可能
カ. 受益者に負担をいただく（又は負担を見直す）可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 市内児童が対象事業のため、難しい

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続（ <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替） <input type="checkbox"/> 終期設定あり（R 年度末終了予定） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和4年5月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和3年度】

主管課名(担当名)	公民館(事業担当)		
事務事業名	みらいのアーティスト応援事業	事業番号	12357
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-9 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内の児童・生徒
	対象者の今後の予想	少子化により、減少が予想される
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	文化活動の全道・全国大会に参加する小学校から高校生までの遠征費の助成や各種芸術鑑賞や体験機会を提供する	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	児童・生徒の遠征費の負担軽減と芸術活動の振興	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H29	H30	R1	R2	R3		
1 利用件数(助成件数・人数)	1件	0件	0件	1件	2件	1件	2件	2件
2 鑑賞機会等の件数	-	-	3件	2件	1件	1件	2件	3件
3								
4								
事業費(=下記内訳計)			R3予算		R3決算		R4予算	
			1,974		1,443		2,000	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他		1,974		1,443		2,000	
	一般財源							
人員(人工)			0.25		0.25		0.25	
職員人件費(=人員(人工)×7,704千円)			1,926		1,926		1,926	
総事業費(=事業費+職員人件費)			3,900		3,369		3,926	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)			3,900		3,369			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)			3,900		3,369			

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	日本国内や世界で活躍するみらいのアーティストを育成するため、大会参加に対する実施要綱の一部を改め、補助金から助成金に変更し申請手続きの簡素化などを図るとともに、講演会、講習会等の開催や鑑賞・体験機会の提供についても拡充を行った
今後の動向・市民ニーズなど	本事業に対する市民ニーズがあることから事業を継続し、児童・生徒の遠征費の負担軽減及び講演会等の開催や鑑賞・体験機会の提供等を図る

#### 5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 児童・生徒の遠征費の負担軽減が図られ、また、芸術に興味・関心を引く機会提供を行っている
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 児童・生徒の文化活動へ意識の高揚を図る観点から、市が実施すべきである
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 大会参加の負担軽減のための助成であることから、より活用しやすいものとなるよう検討が必要
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 大会等への出場状況に沿った、利用者の事務的負担の軽減が図られ、活用しやすい助成基準となるよう検討していきたい
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 類似する事業が無いため、統合は不可能
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 大会参加にあたり、参加者は個人負担をしている

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和4年5月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和3年度】

主管課名(担当名)	歴史と自然の資料館(管理担当)		
事務事業名	史跡等文化財博物館活動推進事業	事業番号	12410
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-9 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や芸術文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民・観光客
	対象者の今後の予想	コロナ禍により来館者等は一時減少したが回復傾向にあり、コロナ前の人数に回復する見込
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	日本百名城に選定された国指定史跡「根室半島チャシ跡群」を訪れる市民や観光客はコロナ禍により減少したが回復傾向にある。今後、日本遺産登録による管内1市3町で連携し史跡の保存と有効活用を図り、交流人口の拡大につながるよう、日本遺産の構成文化財などを中心に史跡巡りのルート化を実現させる。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	根室半島チャシ跡群24カ所のうち公開しているのはヲンネモトチャシ跡とノツカマフチャシ跡の2カ所と、日本遺産の構成文化財である根室市歴史と自然の資料館などや他の観光資源を結びつけることにより、市内を周遊できるルートを確立させ、市民と観光客に「ふるさと根室」の学習機会を提供する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H29	H30	R1	R2	R3		
1 根室市歴史と自然の資料館の来館者数	1,797人	3,446人	3,501人	3,603人	1,715人	1,629人	2,500人	2,500人
2 根室半島チャシ跡群の来訪者数	930人	3,261人	3,127人	3,540人	1,914人	2,242人	1,500人	1,500人
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R3予算		R3決算		R4予算
				1,684		1,506		11,362
内訳	国道支出金							3,487
	地方債							
	その他			1,684		1,506		7,875
	一般財源							
人員(人工)				0.42		0.42		0.42
職員人件費(=人員(人工)×7,704千円)				3,236		3,236		3,236
総事業費(=事業費+職員人件費)				4,920		4,742		14,598
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				3.0		2.9		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				2.2		2.1		

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	オンネモトチャン跡などに到達するまでの遊歩道の草刈等の環境整備に努め、見学環境が維持されている。
今後の動向・市民ニーズなど	観光客の多くは軽装で来訪しており、史跡につながる通路が歩きやすいよう、環境を維持する必要がある。

#### 5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	チャン跡群を来訪する観光客はコロナ禍により減少したが回復傾向にあり、道内をはじめ全国から見学に訪れていることから意図する成果に一部結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 チャン跡群を来訪する観光客への対応として、そのガイド対応の市民活動があり、既に活動している。このことにより、周遊ルート確立の基盤が整備されてきている。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない コロナ禍においても、100名城のひとつであるチャン跡を目的に来訪する方々がいることから、日本遺産と連携した史跡や観光資源と結びつける周遊ルート確立への取組みが必要である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現時点で、単位コスト・事業費を工夫するアイデアはない。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない チャン跡群への案内などについて、観光協会と連携している。この連携の中で、周遊ルートの確立を進めるうえで、他の史跡や観光資源について、さらにPRすることは可能であるとする。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 現時点では、負担をいただくことは考えていない。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和4年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和3年度】

主管課名(担当名)	総務課(総務・防災担当)		
事務事業名	根室市史編纂事業	事業番号	12545
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-9 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や芸術文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	根室市史編さん委員会において、市史の構成、執筆方針等を決定し、方針に基づき執筆をおこなっている。 また、有識者を新たに市史編さん委員会顧問として委嘱し、執筆にあたり助言等を得て市史編さん事業を推進している。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	令和4(2022)年度の発刊を目指し、市史の編纂を進め、これまでの歴史を振りかえる機会とするとともに、次代を担う世代へ歴史を継承し、今後の根室市の発展に繋げる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)	
		H29	H30	R1	R2	R3			
1 編纂作業の進捗	20.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	-	
2									
3									
4									
事業費(=下記内訳計)					R3予算		R3決算		R4予算
					5,766		5,186		6,172
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他				5,766		5,186		6,172
	一般財源								
人員(人工)					0.80		0.80		0.80
職員人件費(=人員(人工)×7,704千円)					6,163		6,163		6,163
総事業費(=事業費+職員人件費)					11,929		11,349		12,335
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					4,772		4,540		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)									

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	事業の着実な推進とともに、より多くの市民が触れることのできる方法・機会について検討するため、民間有識者を含めた市史編さん委員による委員会を適宜開催し、多くの意見を取り入れ編さん作業を進めている。
今後の動向・市民ニーズなど	これまで、根室市史については、昭和43年に発刊しているが、それ以降の根室市に関する歴史をまとめたものではなく、これまでの歴史を後世に伝えるためにも新市史の編さんは必要であり、市民ニーズは高いものと考えられる

#### 5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 市史編さん委員会にて決定された、市史の構成等について方向性などに基づき、原稿の作成を行っており、市史編さん員を中心として、事業目的の達成に向けて取り進めている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 正確な歴史認識、公正な立場から市史をまとめるためには、市が事業主体となり実施する必要がある。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 「新根室市史」に相応しい内容とするため、民間有識者を含めた市史編さん委員等の意見を踏まえながら、必要な見直しを適宜行いながら編さん作業を進めていく必要がある。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 市史の構成内容等を見直すことでコスト削減を図ることは可能であるが、「新根室市史」の編さんという性質から内容の充実も必要であることから、その手法は限られている。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 市史編さんといった事業の性格上、単独事業として実施すべきである。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 市史については、一定部数を製本、資料配布とするが、希望する一般の方への提供においては、必要経費(印刷代実費等)の負担を求めることも検討する必要がある。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定あり (R4年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和4年6月



別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和3年度】

主管課名(担当名)	歴史と自然の資料館(管理担当)				
事務事業名	北方資料研究活用推進事業	事業番号	12720		
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-9 歴史・芸術文化の振興
	施策目標	歴史や芸術文化などに親しみ歴史・文化資源を未来へ継承するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民・観光客
	対象者の今後の予想	コロナ禍により来館者等は一時減少したが回復傾向にあり、コロナ前の人数に回復する見込
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	北構保男氏寄贈の考古資料の調査研究を進めるとともに、資料の保存と公開などの機能充実を図る。 アイヌ関係の展示を拡張・充実を図るほか、根室半島チャン跡群等の観光プロモーション事業を推進する。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	オホーツク文化の埋蔵文化財をはじめとする資料の調査と、その保存と公開のための機能充実を図り、資料の活用を推進する。 根室の特徴的なアイヌ民族の歴史や文化を次世代へ継承し、また情報発信し内外に伝えることにより、アイヌ文化と地域の振興を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H29	H30	R1	R2	R3		
1 根室市歴史と自然の資料館の来館者数	1,797人	3,446人	3,501人	3,603人	1,715人	1,629人	2,500人	2,500人
2 根室半島チャン跡群の来訪者数	930人	3,261人	3,127人	3,540人	1,914人	2,242人	1,500人	1,500人
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R3予算		R3決算		R4予算
				17,566		16,549		17,046
内訳	国道支出金			9,094		8,899		10,500
	地方債							
	その他			8,472		7,650		6,546
	一般財源							
人員(人工)				0.33		0.33		0.33
職員人件費(=人員(人工)×7,704千円)				2,542		2,542		2,542
総事業費(=事業費+職員人件費)				20,108		19,091		19,588
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				12		12		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				9		9		

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	現時点では、ない。
今後の動向・市民ニーズなど	北構氏から寄贈された資料は、市民の関心が高い。

#### 5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	北構氏寄贈資料のデジタル図化や宣材写真の撮影を行い、今後の活用や普及に結びついている。 アイヌ関係の展示拡充を行ったことにより、根室市における特徴的なアイヌ文化や歴史の紹介などがわかりやすくなったとの評価を得ている。
	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	北構保男氏の研究業績を後世に伝えるとともに、北構氏寄贈資料の保存と活用を図るためには、資料館で行うことが必要。
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	アイヌ政策推進交付金の有効活用を図りながら、必要に応じ見直しが必要である。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	現時点で、単位コスト・事業費を工夫するアイデアはない。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	同様な事業は他にないため、統合は不可能。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	寄附資料の調査研究や保存活用についての事業であることから、負担をいただくことは考えていない。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和4年6月